

令和7年度(2025.4－2026.3)

血液事業概要

埼玉県赤十字血液センター

目次

所長あいさつ	1 ページ
埼玉県赤十字血液センターの沿革	2 ページ
組織機構図と職員数	3 ページ
県内施設一覧・血液センターの案内	4 ページ
献血ルームの案内	5 ページ
血液センターの業務	6 ページ
研修・見学	7 ページ
広報・キャンペーン活動	8 ページ
統計資料	10 ページ

所長あいさつ



平素より埼玉県赤十字血液センターの血液事業に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。令和7年度は、県内延べ240,696名の皆様の善意の献血により、患者様へ滞りなく輸血用血液製剤をお届けすることができました。献血者の皆様をはじめ、埼玉県、各市町村、協力団体等の多大なるご支援に心より感謝申し上げます。

一方で、埼玉県における輸血用血液製剤の需要は依然として増加傾向にあり、安定的な血液確保の重要性はますます高まっております。このような状況の中、当センターでは県内のプロスポーツ団体にご協力いただき献血啓発イベントやキャンペーンを開催するとともに、各種SNSを活用した情報発信を積極的に行うことで、より多くの方が献血会場に足を運んでいただけるよう取り組んでまいりました。

さらに、将来の献血基盤構築に向け、「血液に関する出前講座」の開催をはじめ、県立常盤高等学校による「彩の国けんけつ NEWS!!」の発行、埼玉県学生献血推進連盟「赤い絆」と連携した啓発イベントなどを実施し、若年層のみならず、献血可能年齢前の皆様にも献血の必要性を知っていただけるよう努めました。

医療技術が進歩した現在においても、輸血に必要な血液は人工的に造ることができず、患者様へ輸血用血液製剤を安定的にお届けするためには、皆様からの一層のご理解とご協力が不可欠です。今後とも、力強いご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年7月

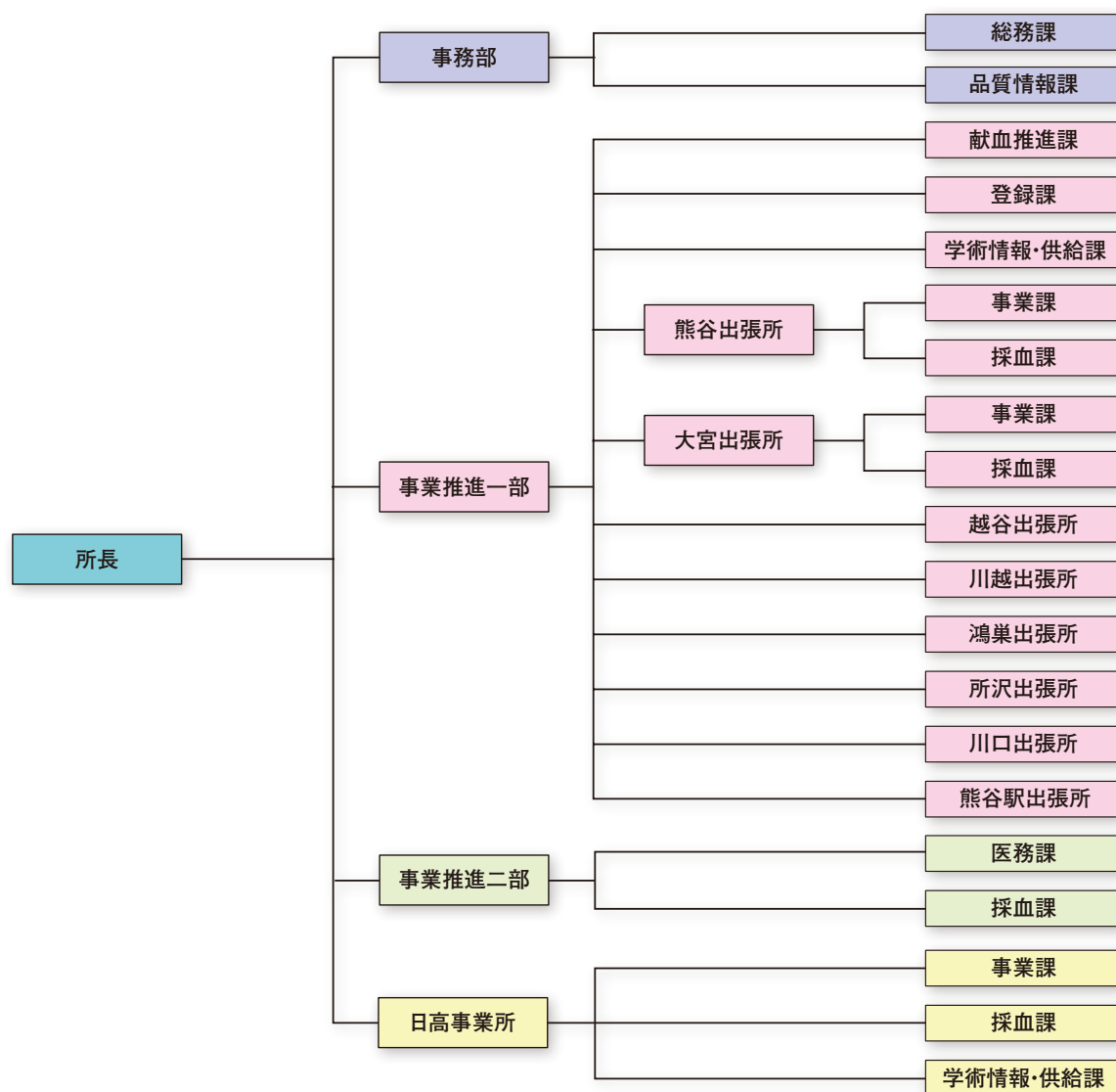
埼玉県赤十字血液センター

所長 中川 晃一郎

埼玉県赤十字血液センターの沿革

- **1964年（昭和39年）**
 - 8月 「献血推進について」の閣議決定
 - 11月 日本赤十字社本社から埼玉県支部に移動採血車(愛の献血車)1台配備
- **1965年（昭和40年）**
 - 2月 埼玉県赤十字血液センターを大宮赤十字病院の一室に開設(業務開始)
 - 6月 埼玉県赤十字血液センター施設を大宮赤十字病院の敷地内に新築落成
- **1970年（昭和45年）**
 - 4月 浦和出張所、大宮出張所、東松山出張所、深谷出張所を開設（1983年12月廃止）
- **1971年（昭和46年）**
 - 11月 川口出張所を開設（1983年12月廃止）
- **1976年（昭和51年）**
 - 11月 埼玉県赤十字血液センターを県立がんセンター（伊奈町）の敷地内に新築移転
- **1983年（昭和58年）**
 - 7月 県内2つめの血液センターとして、熊谷市に熊谷赤十字血液センターを開設
- **1984年（昭和59年）**
 - 3月 県内最初の献血ルームとして、大宮駅近くに大宮西口献血ルームを開設
- **1986年（昭和61年）**
 - 5月 所沢西武百貨店に所沢西武献血ルーム開設
- **1987年（昭和62年）**
 - 7月 第23回献血運動推進全国大会を埼玉県で開催（ご臨席の皇太子殿下・同妃殿下が熊谷赤十字血液センターを行啓）
- **1988年（昭和63年）**
 - 4月 越谷サンシティ献血ルームを開設
- **1992年（平成4年）**
 - 5月 大宮駅東口に大宮東口献血ルームを、川越クレアモール商店街に川越献血ルームを開設
- **1993年（平成5年）**
 - 7月 日高市に県内3つ目の血液センターが竣工
 - 10月 日高市の施設を埼玉県赤十字血液センターとし、旧・埼玉県赤十字血液センターを埼玉県伊奈赤十字血液センターに、熊谷赤十字血液センターを埼玉県熊谷赤十字血液センターに名称変更。埼玉県赤十字血液センターを中心とする県内一体運営体制を開始。
- **1996年（平成8年）**
 - 10月 免許センター構内に鴻巣献血ルームを開設
- **2000年（平成12年）**
 - 4月 川越献血ルームを移転し、川越献血ルームポケットとして新装開所
 - 8月 熊谷駅施設内に熊谷駅献血ルームを開設
- **2001年（平成13年）**
 - 4月 所沢献血ルームを移転し新装開所
 - 7月 大宮東口献血ルームと大宮西口献血ルームを統合し、大宮駅献血ルームとして大宮駅構内に新装開所
- **2006年（平成18年）**
 - 4月 埼玉県伊奈赤十字血液センターを伊奈出張所に、埼玉県熊谷赤十字血液センターを熊谷出張所に名称変更
 - 5月 川口駅東口に川口駅献血ルームを開設
- **2007年（平成19年）**
 - 7月 大宮駅献血ルームを移転し新装開所
- **2008年（平成20年）**
 - 9月 越谷サンシティ献血ルームを移転し、越谷レイクタウン献血ルームとして新装開所
- **2009年（平成21年）**
 - 12月 所沢献血ルームを移転し、所沢プロベ通り献血ルームとして新装開所
- **2010年（平成22年）**
 - 10月 大宮駅西口に大宮献血ルームウエストを開設
- **2011年（平成23年）**
 - 10月 第35回本血液事業学会総会を埼玉県で開催
川越献血ルームを移転し、川越クレアモール献血ルームとして新装開所
- **2012年（平成24年）**
 - 2月 東松山市に埼玉県東松山赤十字血液センター（製造棟）を開設
 - 4月 血液事業の広域運営体制開始
埼玉県東松山赤十字血液センターは関東甲信越ブロック血液センター埼玉製造所と名称変更のうえ、北関東・信越6県の検査及び製剤業務を開始
伊奈出張所を伊奈事業所へ名称変更
- **2014年（平成26年）**
 - 7月 大宮駅献血ルームを閉所
 - 8月 大宮献血ルームウエストを改装
- **2015年（平成27年）**
 - 3月 伊奈事業所を閉所
 - 4月 さいたま市見沼区に新社屋を竣工、新埼玉県赤十字血液センターとし、旧埼玉県赤十字血液センターは日高事業所と改称
- **2017年（平成29年）**
 - 4月 高校生献血者数が10年連続全国第1位
- **2025年（令和7年）**
 - 10月 第49回本血液事業学会総会を埼玉県で開催

組織機構図と職員数

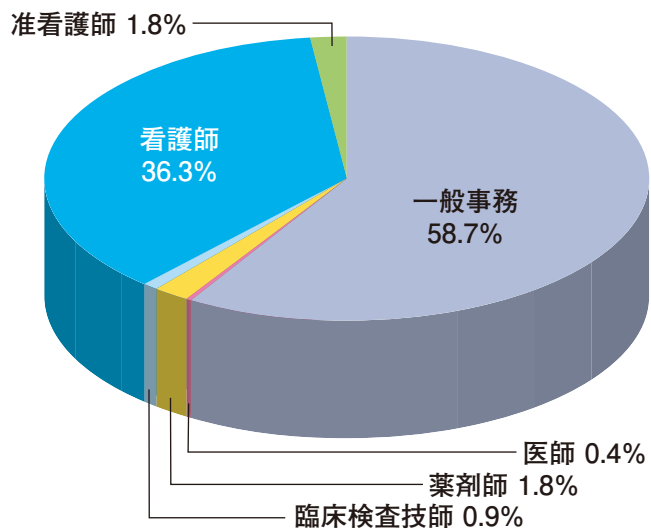


職員数

職 種	人数(人)	構成比
一 般 事 務	131	58.7%
医 師	1	0.4%
薬 剤 師	4	1.8%
臨床検査技師	2	0.9%
そ の 他 医 療 職	0	0.0%
看 護 師	81	36.3%
准 看 護 師	4	1.8%
合 計	223	100%

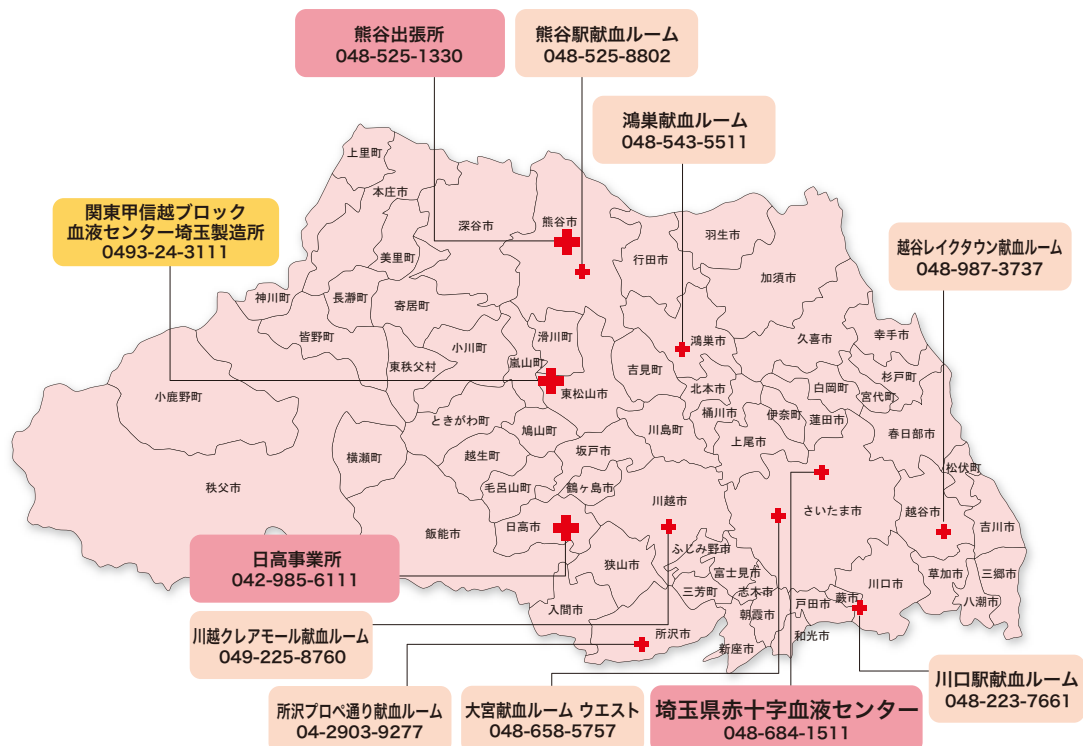
令和8年4月1日現在

職種別構成比



※構成比は端数処理しているため、合計が必ずしも100%にはならない

施設の案内



血液センター



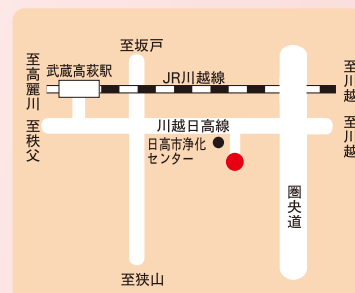
埼玉県赤十字血液センター

- 1 開設年月日 平成27年4月1日
- 2 所在地 337-0003
埼玉県さいたま市見沼区深作955-1
- 3 案内 J R 宇都宮線東大宮駅からおよそ2km
048-684-1511
- 4 敷地面積 8,921.75㎡
- 5 建物の構造 鉄筋コンクリート造 地上2階建
- 6 延床面積 2,794.66㎡



日高事業所

- 1 開設年月日 平成5年10月1日
- 2 所在地 350-1213
埼玉県日高市高萩1370-12
- 3 案内 J R 川越線武蔵高萩駅からおよそ2km
042-985-6111
- 4 敷地面積 9,830㎡
(埼玉県及び日高市有地)
- 5 建物の構造 鉄筋コンクリート造 地上2階建 (本館)
- 6 延床面積 2,885.0㎡ (本館)



熊谷出張所

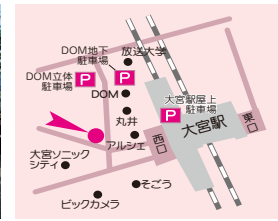
- 1 開設年月日 昭和58年7月1日
- 2 所在地 360-0806
埼玉県熊谷市奈良新田398-1
- 3 案内 J R 高崎線熊谷駅北口からおよそ6km
048-525-1330
- 4 敷地面積 6,289㎡ (熊谷市有地)
- 5 建物の構造 鉄筋コンクリート造
地上2階、地下1階建
- 6 延床面積 2,613.7㎡



献血ルームの案内

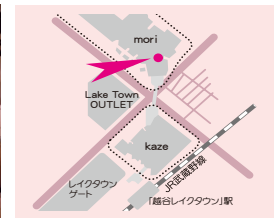
大宮献血ルーム ウェスト

- 1 所在地
〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町2-4-1 DOM PARTⅢ 5階・6階
- 2 電話
048-658-5757
- 3 受付時間
成分献血 9:00~16:15
全血献血 9:00~17:45
- 4 休業日 年末年始(臨時開設があります)



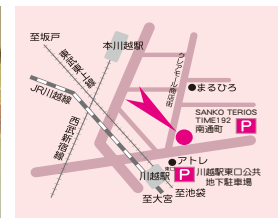
越谷レイクタウン献血ルーム

- 1 所在地
〒343-0828 埼玉県越谷市レイクタウン3-1-1 イオンレイクタウンmori 1階
- 2 電話
048-987-3737
- 3 受付時間
成分献血 10:00~16:30
全血献血 10:00~17:30
※入居施設の営業時間により変更になる可能性があります
- 4 休業日 年末年始(臨時開設があります)



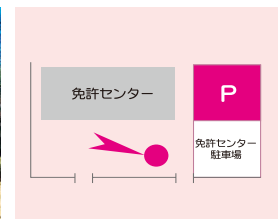
川越クレアモール献血ルーム

- 1 所在地
〒350-1122 埼玉県川越市脇田町4-2 ドン・キホーテ川越東口店4階
- 2 電話
049-225-8760
- 3 受付時間
成分献血 9:45~12:30/14:00~16:30
全血献血 9:45~17:30
- 4 休業日 年末年始(臨時開設があります)
ビル休館日



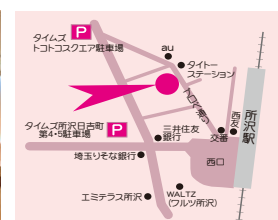
鴻巣献血ルーム

- 1 所在地
〒365-0028 埼玉県鴻巣市鴻巣405-4 埼玉県運転免許センター内
- 2 電話
048-543-5511
- 3 受付時間
全血献血 8:45~13:00/14:00~16:30
- 4 休業日 土曜・祝日及び年末年始
(運転免許センターの休業日)



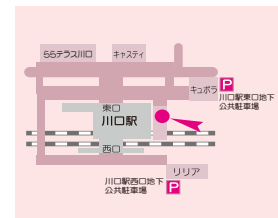
所沢プロペ通り献血ルーム

- 1 所在地
〒359-1123 埼玉県所沢市日吉町10-19 Tokorozawa ex 2階
- 2 電話
04-2903-9277
- 3 受付時間
成分献血 9:15~12:30/14:00~16:00
全血献血 9:15~13:00/14:00~17:00
- 4 休業日 年末年始(臨時開設があります)



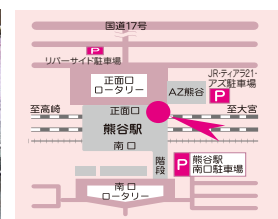
川口駅献血ルーム

- 1 所在地
〒332-0017 埼玉県川口市栄町3-1-24 川口駅東口ビル3階
- 2 電話
048-223-7661
- 3 受付時間
成分献血 9:45~12:30/14:00~16:30
全血献血 9:45~13:00/14:00~17:30
- 4 休業日 年末年始(臨時開設があります)



熊谷駅献血ルーム

- 1 所在地
〒360-0037 埼玉県熊谷市筑波2-112 JR熊谷駅構内
- 2 電話
048-525-8802
- 3 受付時間
成分献血 9:15~12:30/14:00~16:00
全血献血 9:15~13:00/14:00~17:00
- 4 休業日 毎週火曜日 ※火曜日が祝日の場合は開所
年末年始(臨時開設があります)

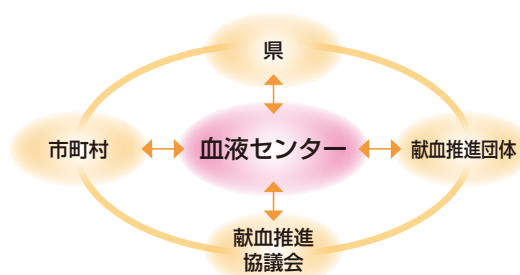


血液センターの業務

● 献血者の確保

県・市町村・献血推進協議会・献血推進団体と協力し、献血計画を作成したうえで、事業所、学校及び地域における献血参加を呼び掛けています。

また、医療機関からの要請に対して、安定した血液の供給体制を確立するため、若年層に対する献血啓発や献血協賛企業の推進を図るとともに、献血者の皆様には献血Web会員サービス「ラブラッド」を通じ、お知らせや案内、献血の依頼等を行っております。Rh（-）の血液型やまれな血液型など、その患者さんにあった血液を確保する必要がある場合には、電話やメールで献血協力要請を行います。



移動採血



献血ルーム待合スペース

● 採 血

埼玉県赤十字血液センター・日高事業所・熊谷出張所から職場・学校等へ配車される移動採血車や県内7か所の献血ルームにて日々献血者の受入れを行っています。

献血には全血献血（200mL・400mL）、成分献血（血小板・血漿）と種類がありますが、それぞれ採血するときには、献血者及び輸血を受ける患者さんの安全確保のために、血色素量・献血歴等の確認のほか、健診医師による問診を行っています。



問 診



移動採血車内



献血ルーム採血室

● 供 給

埼玉県赤十字血液センター・日高事業所・熊谷出張所の3施設にて、輸血用血液製剤を定められた条件下で適切に保管・管理しています。上記3施設には献血運搬車を配備しており、県内約500の医療機関へ24時間体制で輸血用血液製剤を供給しています。平成24年度からは、全国を7つのブロックに分け、広域的な輸血用血液製剤の需給管理体制を構築しており、輸血を必要としている患者さんのために、一層迅速に対応しています。

また、適正かつ安全な輸血療法のため、医薬情報担当者を置き医療機関関係者に対し必要な情報（品質、有効性、安全性等）の伝達・提供・収集をしています。



献血運搬車



供給出庫作業



情報媒体の一例

研修・見学

1 臨床研修医対象研修

輸血を行う立場にある医師を対象とした血液事業に対する理解の向上を目的に実施
計28日間、計38名参加

2 ボランティア学生対象研修

(1) 埼玉県学生献血推進連盟“赤い絆”血液に関する勉強会

埼玉県学生献血推進連盟加盟者の献血及び輸血についての基礎的な知識の習得を目的に開催

(2) 学生献血推進リーダーの集い

各都県の血液センターにて行われている若年層献血者確保に対する取り組みやキャンペーンの報告並びに情報の共有を図り今後の活動に繋げることを目的に開催



血液に関する勉強会



学生献血推進リーダーの集い

3 若年層を対象とした講座

将来の献血を担う若年層へ献血の重要性を伝達するため埼玉県と共同で「血液に関する出前講座」を開催
計8校で実施 参加者数合計：1220名（内訳：生徒1074名、教員・保護者・その他146名）



学校法人秋草学園 秋草学園高等学校



埼玉県立深谷高等学校

4 献血協力団体における研修

献血協力団体を対象とした献血の現状報告や健康や献血に関する知識の共有のための研修会を開催
計36団体で実施 参加人数合計1,997名

広報・キャンペーン活動

1 新社会人献血キャンペーン

期 間	令和7年4月1日(火)～6月30日(月)
会 場	県内各移動採血車及び各献血ルーム
内 容	ポスターやSNSによるPR 献血を申し込んだ新社会人を対象に県が作製した記念品を配布
共 催	埼玉県



2 愛の血液助け合い運動

期 間	令和7年7月1日(火)～7月31日(木)
会 場	県内各移動採血車及び各献血ルーム
内 容	「献血推進ポスターコンクール」の実施 「彩の国さいたま愛の血液助け合いの集い」の開催 (彩の国さいたま愛の血液助け合い運動は令和7年7月1日から8月31日まで実施)
実施機関	埼玉県・日本赤十字社埼玉県支部



ポスターコンクール最優秀賞ポスター

3 初回献血！お友達＆ご家族紹介キャンペーン

期 間	令和7年9月1日(月)～11月30日(日)
会 場	県内各移動採血車及び各献血ルーム
内 容	ポスターやSNSによるPR 献血経験のある方と初めての方が一緒に献血会場に来場し各々が献血を申し込んだ際、県が作成した記念品を配布
共 催	埼玉県



4 「はたちの献血」キャンペーン

期 間	令和8年1月1日(木)～2月28日(土)
内 容	マスメディアやHP及びSNSによる周知 県作製啓発用資材を成人式の会場等で配布
共 催	埼玉県



5 シニア60～64（ロクマルロクヨン）初回献血キャンペーン

期 間	令和8年1月1日(木)～3月31日(火)
会 場	県内各移動採血車及び各献血ルーム
内 容	ポスターやSNSによるPR 60歳から64歳の間に初めて献血された方 (59歳までの献血経験の有無は問わない)を対象に県が作製した記念品を配布
共 催	埼玉県



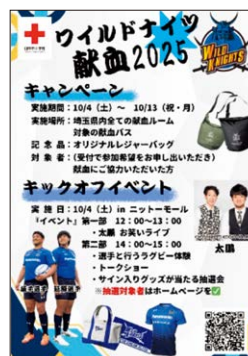
6 卒業献血キャンペーン

期 間	令和8年2月1日(日)～4月30日(木)
会 場	県内各移動採血車及び各献血ルーム
内 容	卒業する県内の高校生へチラシを配布し献血協力を依頼 献血を申し込んだ令和8年度卒業生(予定者を含む)を対象に県が作製した記念品を配布
共 催	埼玉県
後 援	埼玉県教育委員会



7 埼玉ワイルドナイツ献血2025

期 間	キャンペーン 令和7年10月4日(土)～10月13日(祝・月) 献血啓発イベント 令和7年10月4日(土)
会 場	県内対象移動採血車及び各献血ルーム
内 容	選手出演ポスターや動画、SNSによるPR キャンペーンへの参加を希望したうえで献血へご協力いただいた方に記念品を配布 選手を招き献血啓発イベントを開催
協 力	埼玉パナソニックワイルドナイツ



8 REDS献血キャンペーン2025秋

期 間	キャンペーン 令和7年11月8日(土)～11月19日(水) 献血啓発イベント 令和7年11月15日(土)
会 場	県内対象移動採血車及び各献血ルーム
内 容	選手出演ポスターや動画、SNSによるPR キャンペーンへの参加を希望したうえで献血へご協力いただいた方に記念品を配布 選手を招き献血啓発イベントを開催
協 力	浦和レッドダイヤモンズ

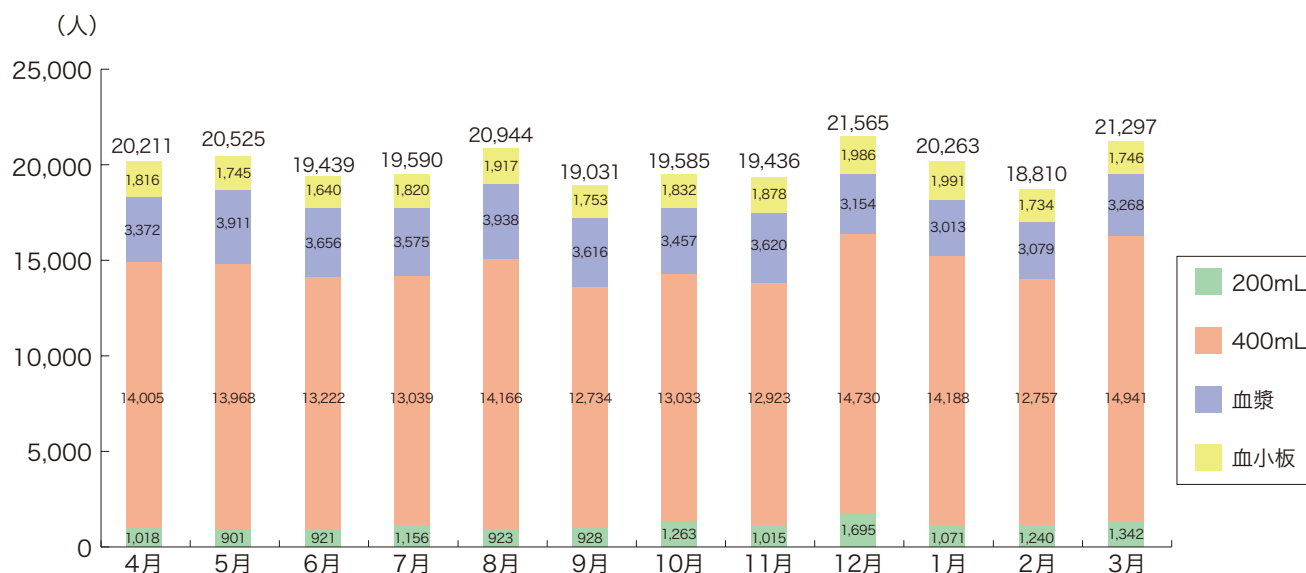


統計資料

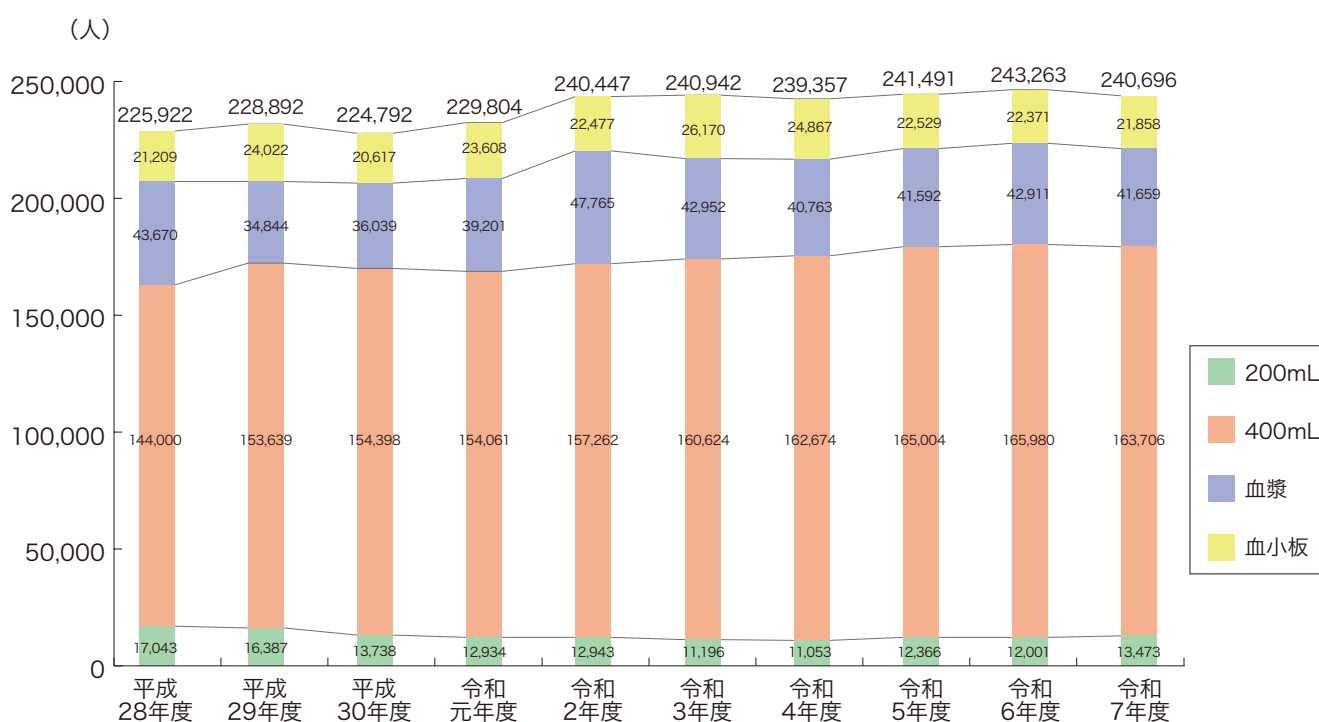
※構成比は端数処理しているため、合計は必ずしも100%にならない

1 献血種別献血者数

令和7年度月別献血者数



献血種別献血者数



2 年代別献血者数

令和7年度年代別性別別献血者数

16～19歳 10,493人 4.4%	20～29歳 28,314人 11.8%	30～39歳 31,718人 13.2%	40～49歳 49,725人 20.7%	50～59歳 81,909人 34.0%	60～69歳 38,537人 16.0%
---------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------

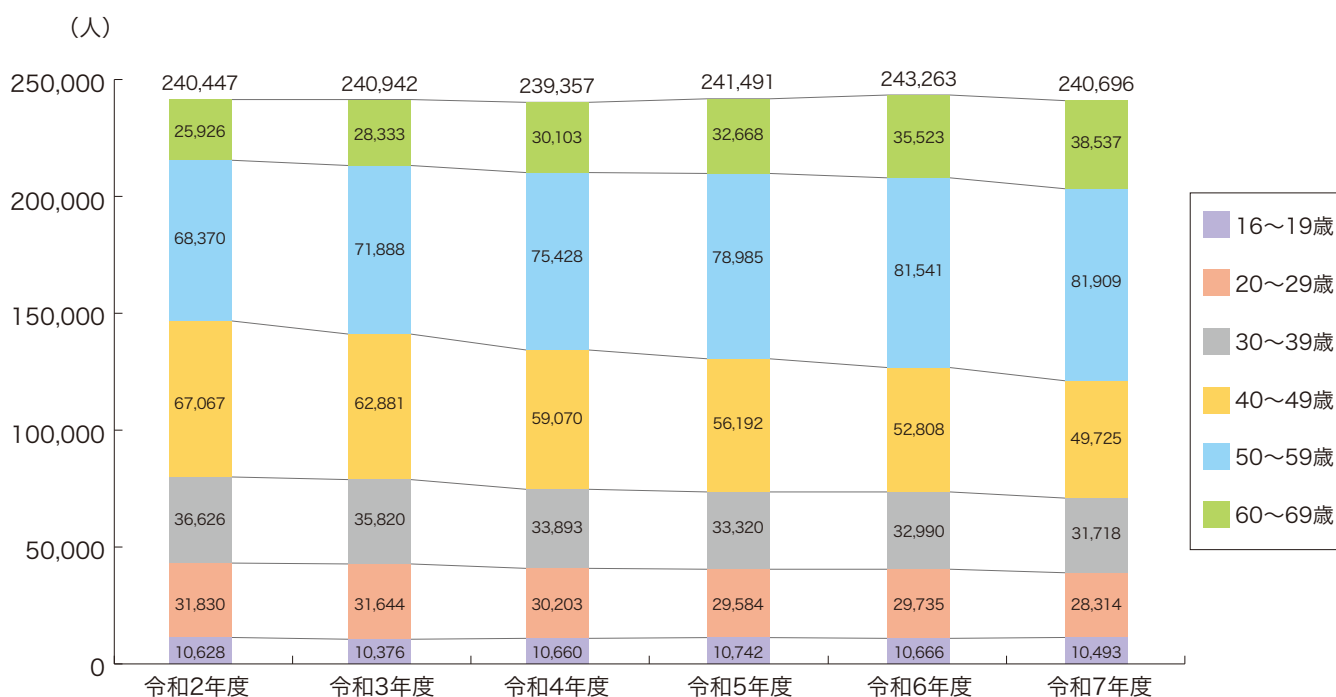
男性 (人)

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳
合 計	5,512	16,964	21,912	35,979	58,914	29,041
200mL	1,267	144	63	76	197	120
400mL	3,954	14,467	17,389	26,090	39,428	18,181
血 漿	193	1,258	2,204	5,278	10,513	7,303
血小板	98	1,095	2,256	4,535	8,776	3,437

女性 (人)

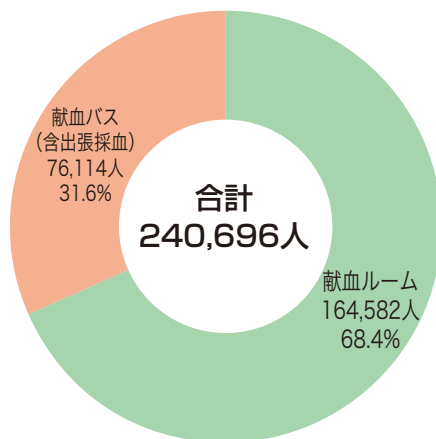
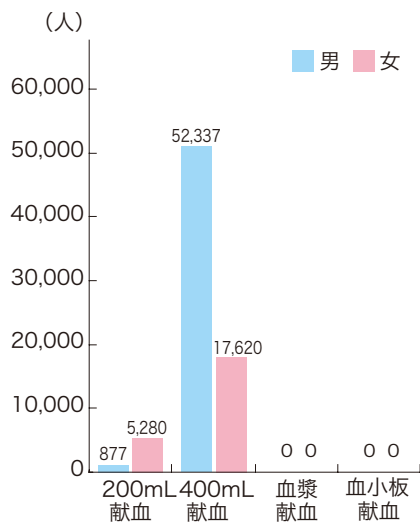
	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳
合 計	4,981	11,350	9,806	13,746	22,995	9,496
200mL	3,223	2,267	1,132	1,411	2,479	1,094
400mL	1,522	7,277	6,574	8,554	14,533	5,737
血 漿	213	1,602	1,772	3,179	5,479	2,665
血小板	23	204	328	602	504	0

年代別献血者数推移

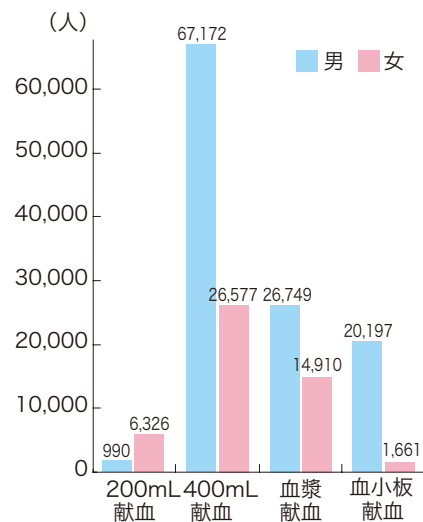


3 受入施設別献血者数

移動採血

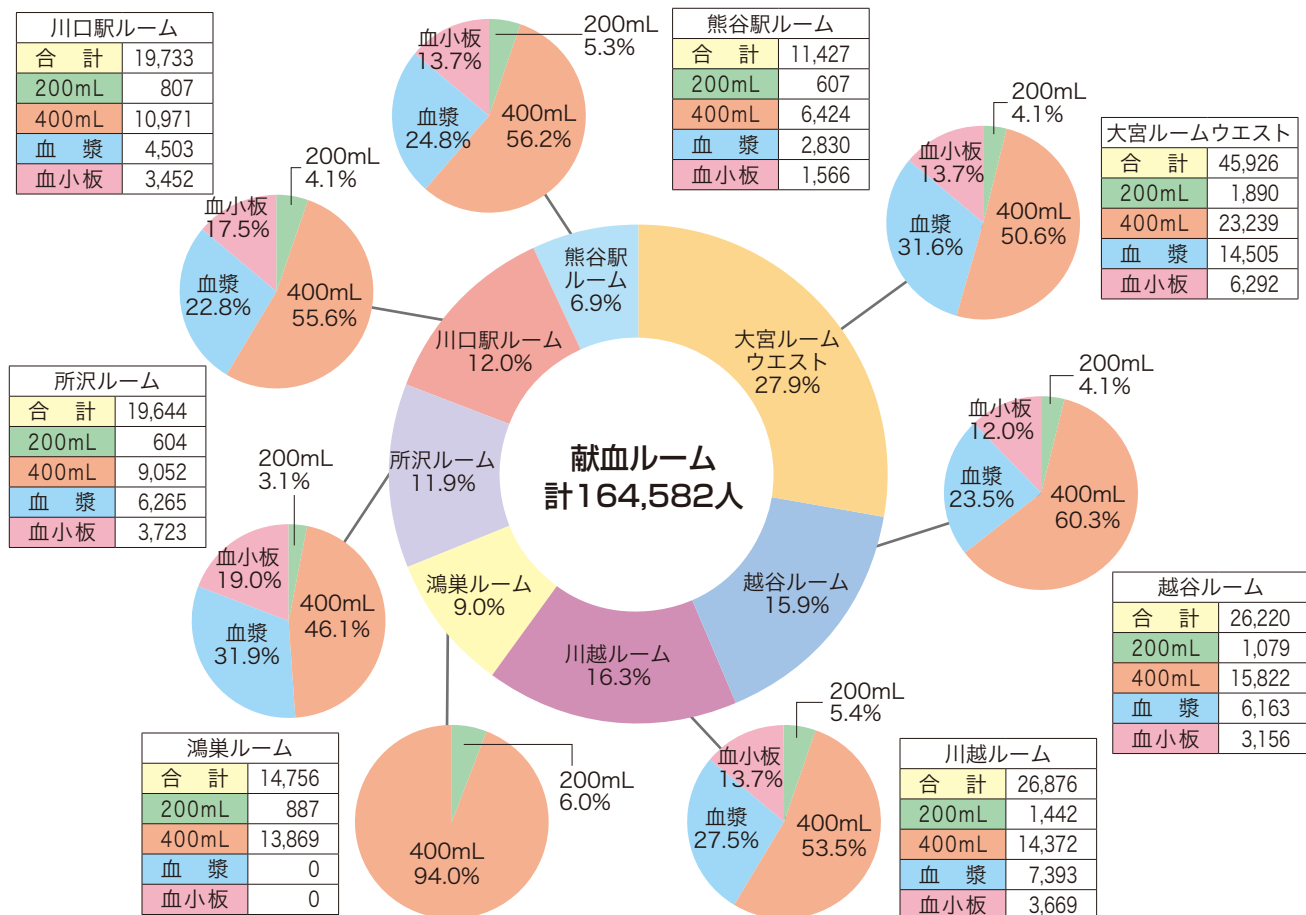


献血ルーム



4 献血ルームの受入状況

①献血ルーム別献血者数

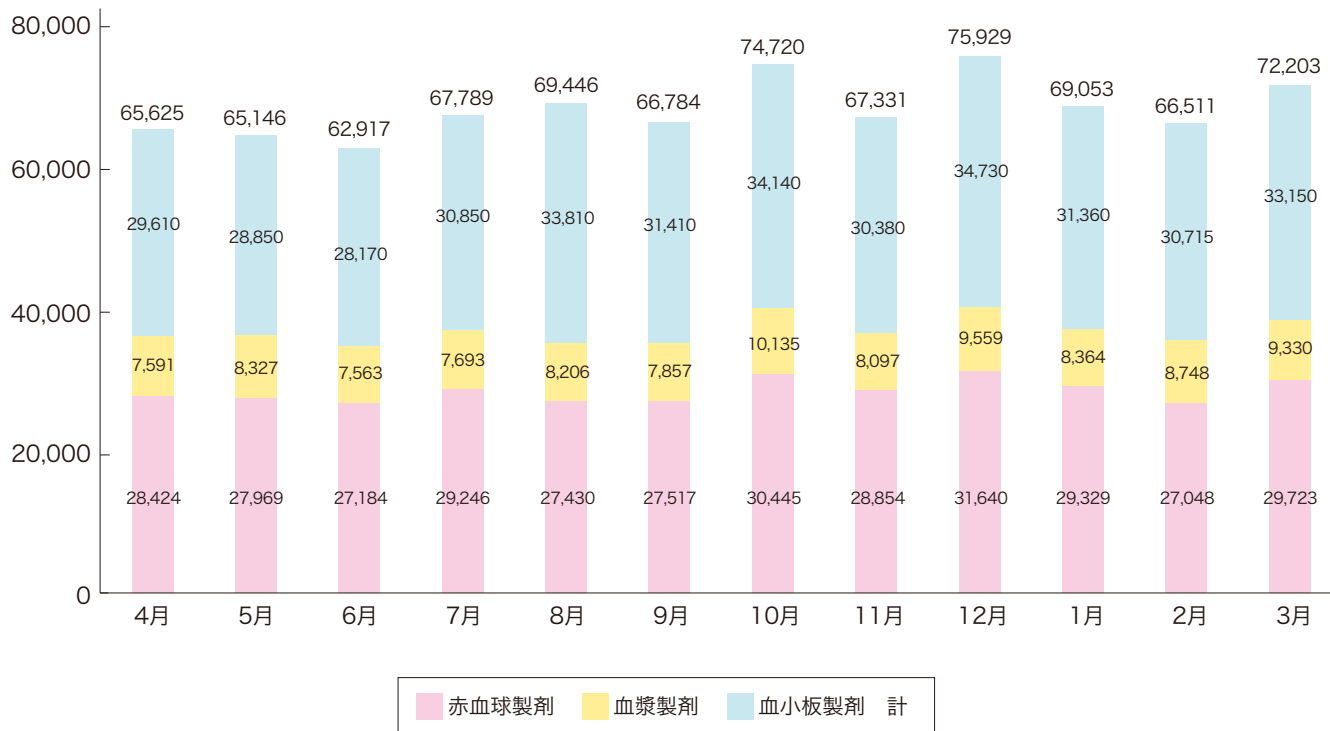


5 供給の状況

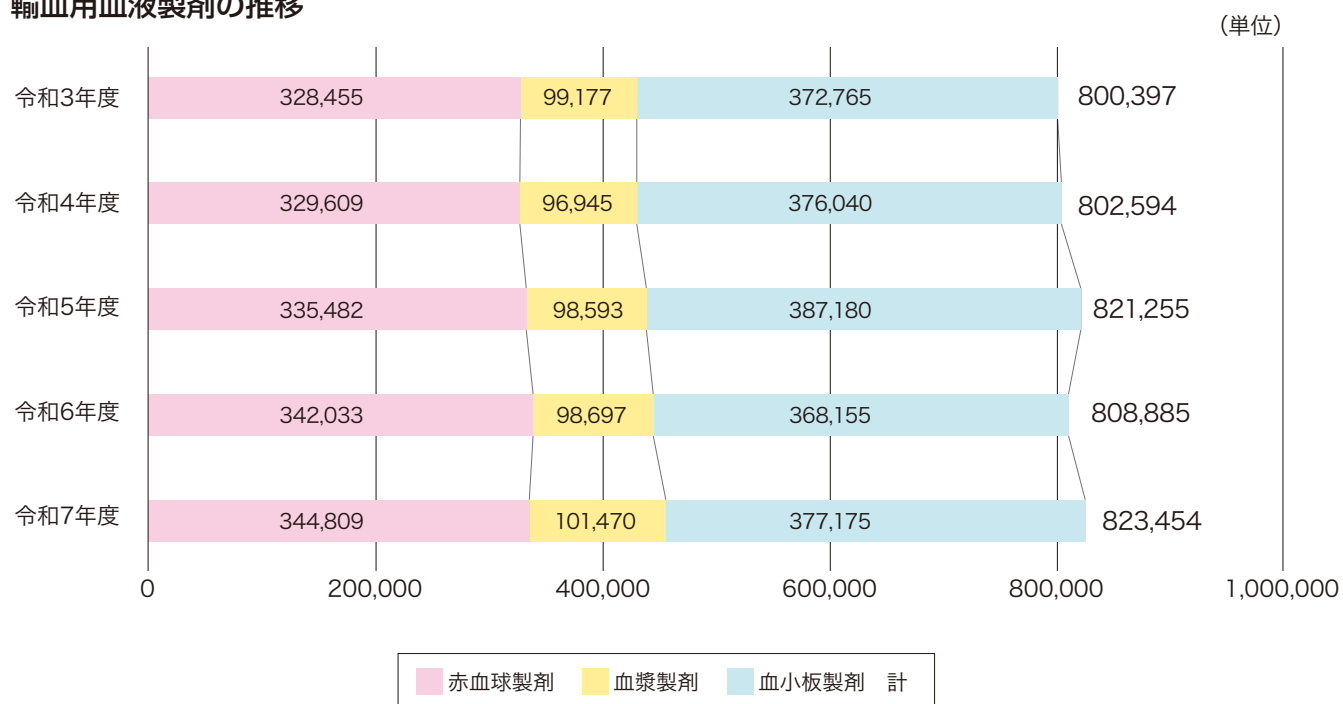
令和7年度月別供給状況

(単位) ※200mL全血献血から得られる量を1単位としていること。

※血漿製剤の単位換算は、FFP-LR120を1単位、FFP-LR240を2単位、FFP-LR480を4単位としていること。



輸血用血液製剤の推移





日本赤十字社

埼玉県赤十字血液センター



<https://www.bs.jrc.or.jp/ktks/saitama/>